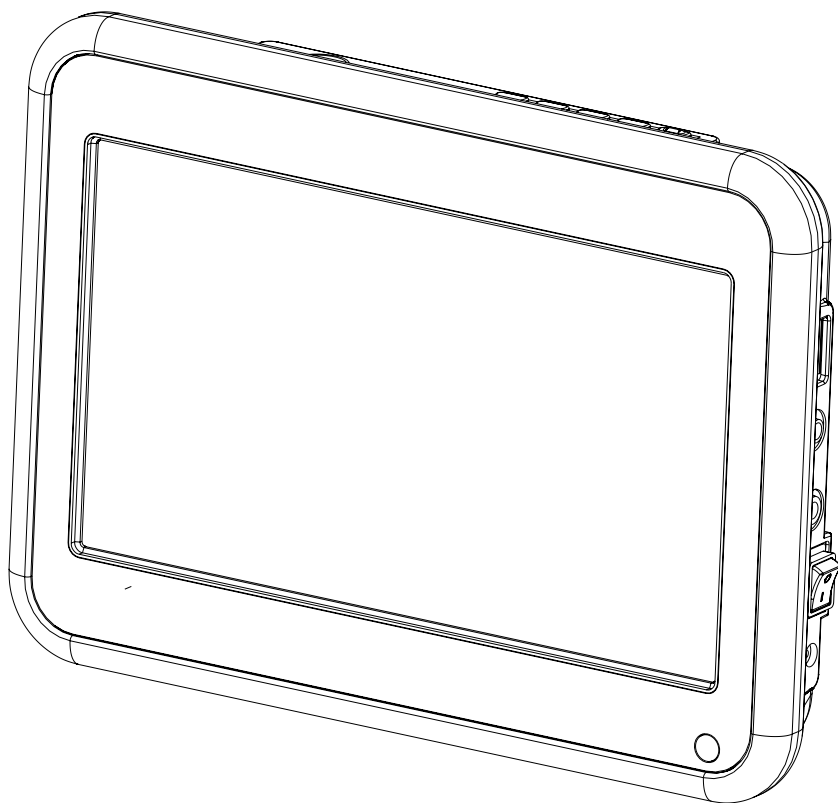


Fujidensha 

デジタルフォトフレーム

品番 **DP-500**

取扱説明書



- ∞ このたびは弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- ∞ ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ∞ 保証書は必ず[販売店名・購入日]の記入を確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

■はじめに

安全上のご注意	03-06
お使いになる前に	07
・ スタンドを使う	
・ 壁掛けで使う	
・ 液晶画面について	
・ 対応メディアについて	
・ 対応フォーマットについて	
各部のなまえ	08-09
リモコン操作	10
テレビとの接続	11
電源について	12

■フォトフレームの操作

基本的な操作	13
SD カードの挿入	14
USB 機器の接続	15
画像データを再生する	16
画像データを本体に保存する	17
音楽データを再生する	18
動画データを再生する	19
便利な機能	20
機能設定	21
システム設定	22
映像設定	22
写真設定	23
日時設定	24-25

■ワンセグ放送の視聴

ワンセグ放送について	26
初回起動時の設定と操作	27
TV 設定	
・ 画質	28
・ ワンセグ TV 設定	28
・ スキャン	29
・ チャンネル	29
・ 番組表	29
・ エリア	30
・ ワイド / 字幕 / 音声 / 言語	31

■その他

困ったときは	32
動作がおかしい時は	33
ファームウェアの更新	33
おもな仕様	34
取扱上のご注意	34
保証とアフターサービス	35
製品保証書	36

■付属品をご確認ください

☐ リモコン	1
☐ AC 電源アダプタ	1
☐ スタンド	1
☐ ワンセグ TV アンテナ	1
☐ AV ケーブル	1
☐ ラバーフレーム 5 色	各 1
☐ 本書 (説明書 / 保証書)	1

安全上のご注意

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
- 表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただきたい内容の種類を次の絵表示で区分して説明しています。
- 下記は絵表示の一例です。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コードについて

-  **電源コードやプラグを傷つけない**
無理な折り曲げ、ねじり、加熱、加工、重量物の下敷きなどは電源コードの皮膜の破損、芯線のむき出しの原因となり、ショートや絶縁不良による火災や感電につながります。
 - プラグを抜くときは根本を持ち、まっすぐ抜いてください。
 - 修理は販売店にご相談ください。
-  **異常が発生したときは電源を切り、電源プラグを抜く**
そのまま使うと、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電の原因になります。
下記の症状の場合は絶対に正しく処置してください。
○煙が出る ○異常に熱い ○異常なおいや音ができる ○内部に水や異物が混入した。
-  **分解や改造をしない**
内部には電圧の高い部分があります。分解や改造は、火災・感電・故障の原因になります。
 - 修理・調整は販売店にご依頼ください。

警告



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



AC100V(50/60Hz) の電源電圧で使用する

日本国内専用です。

指定以外の電源電圧で使用すると火災・感電・故障の原因になります。

タコ足配線などの場合も、加電流で発熱し、火災・故障の原因になります。



電源プラグは根元まで差し込む

不完全な差し込みは発熱による火災・感電の原因になります。

●傷んだプラグは使用しないでください。

異常を感じたら



雷が鳴り出したら電源プラグに触れない

落雷すると誘電により感電の原因になります。

使用について



運転中は使用しない

事故の原因になりますので運転者は絶対に走行中に操作しないでください。

画面を見ながら運転しないでください。



航空機内で使用しない

航空機内で使用する場合は、航空会社および機長の指示に従ってください。

本機が航空機の装置に影響を与える恐れがあります。



水をかけたり濡らしたりしない

内部に水が入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電・故障の原因になります。

●内部に水が入った場合は、使用を停止し、販売店にご相談ください。



イヤホンの音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間使用すると、聴力に悪い影響を与えます。



液晶画面を長時間連続して見ない

目が疲れたり、視力が低下する恐れがあります。

注意

設置と接続について



不安定な場所や振動する場所に置かない

本機が落下し、ケガや故障の原因になります。

●本機の上にものを置いたり乗ったりしないでください。



風通しの悪いところや狭い場所に置かない

内部に熱がこもり、高温になると機器が変形したり、発熱・火災・感電の原因になります。

●設置の際は壁から 10cm 以上離してください。



直射日光のあたる場所や温度が高い場所に置かない

機器表面の部品が劣化・変形し、内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

●ストーブの近くなどもご注意ください。



油煙や湯気、湿気、ほこりが多い場所に置かない

本機内部や端子部に水やほこりが入り、内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

ほこりの堆積によりショートし、火災・感電・故障の原因になります。

●プラグは時々点検してください。



移動する場合は電源を切り、コード類を全て外す

接続した状態で移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因になります。また、機器が落下し、ケガの原因になります。



本機の上にものを置いたり、乗ったりしない

転倒や落下などによりケガの原因になります、また、重量で筐体の変形し、放熱効果の悪化や内部回路に悪影響が生じることでショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

●特に小さなお子様にはご注意ください。

警告

コイン型電池について



コイン型電池は、幼児の手の届く場所に置かない

コイン型電池をお子様やペットが飲み込んだりすると、中毒の原因になります。

●お子様やペットが飲み込んだ場合は医師に相談してください。



電池から漏れた液には触れない

液漏れが発生し、液が手や衣服に付着したときは、水でよく洗い流してください。

目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにキレイな水で洗い流してください。その後、迅速に医師にご相談ください。

注意

リモコン電池について



電池は極性表示（＋／－）を確かめ正しく入れる

極性を間違えると、液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、ケガの原因になります。



充電式電池や指定以外の電池は使用しない

指定外の電池は、液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、ケガの原因になります。



電池を加熱・分解したり、火や水の中へ入れない

液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、ケガの原因になります。



電池の電極部（＋／－）に金属物を接触させない

電池がショートし、液漏れ・発熱・発火・破裂などを引き起こし、ケガの原因になります。

●電池を保管・携帯するときは、ポリ袋などに入れてください。

●廃棄する場合は電極部にビニールテープなどを貼ってください。

データのバックアップについて

弊社は本機の使用で生じたデータの損失や損傷に対して一切の責任を負いかねます。

また第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害に対して、一切の責任を負いかねます。なにとぞご了承ください。

本機で使用するメディア（SD カード、USB 機器など）のバックアップをとることをお勧めします。

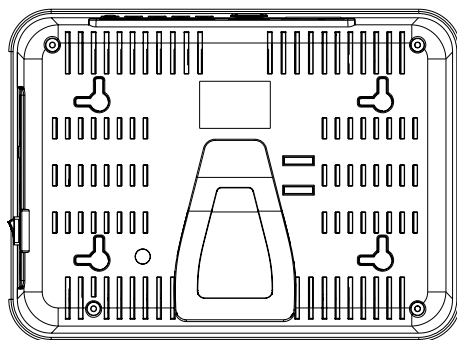
お使いになる前に

■スタンドを使う

本機にはスタンドが付属しています。
背面の接続部にスタンドを結合させてください。
横置き、縦置きとも対応しています。

■壁掛けで使う

壁掛けでお使いになる場合は、本機背面の壁掛け穴のピッチに合わせて、本機を壁面に設置してください。設置の際は本機を落下させないようにしてください。



▲本機を横置きでスタンド設置した場合

■液晶画面について

液晶パネルは非常に高精度な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、一部常時点灯する画素や点灯しない画素が存在することがあります。これらの画素は生産過程で抑えるようにしていますが、完全になくすことは困難です。あらかじめご了承ください。

■対応メディアについて

再生できるカードおよびメディアは下記です。

SD カード
マルチメディアカード (MMC)
メモリースティック (MS)
USB フラッシュメモリ

ご注意

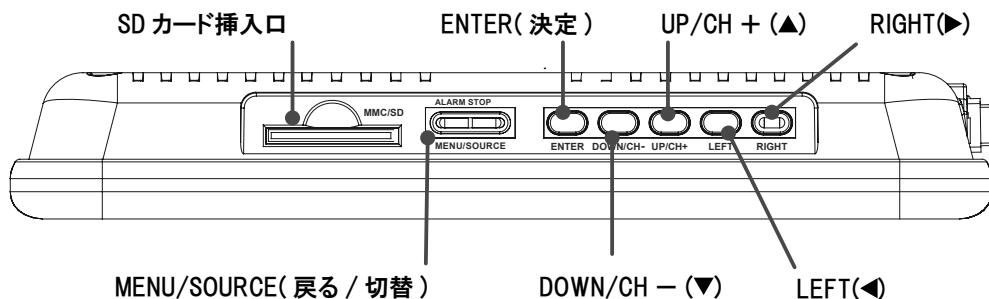
miniSD カード、microSD カードを使用する場合は、変換アダプタ（市販品）が必要です。
SDHC カードはご利用できません。

■対応フォーマットについて

再生できる音声および画像、動画フォーマットは下記です。

	ファイル名	備考
音声	MP3	
	WMA	
画像	JPEG	
	BMP	
	GIF	
動画	MPEG1/2/4	AVI コンテナ型式

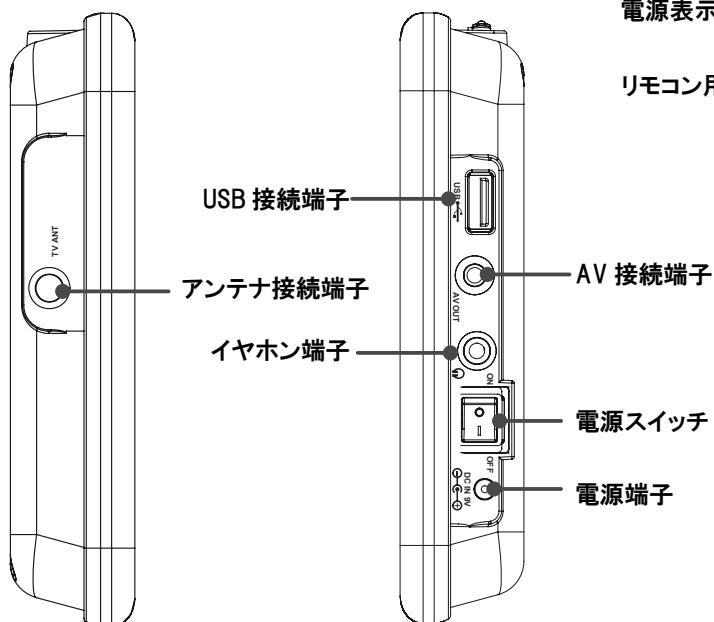
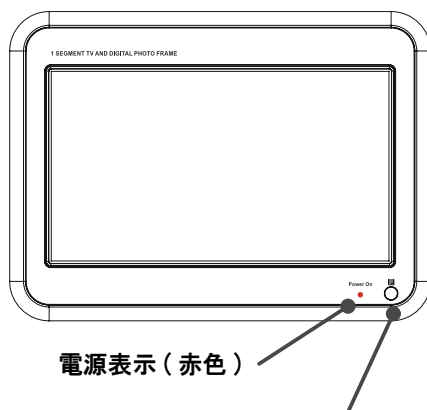
各部のなまえ



■ MENU/SOURCE ボタンについて

本機がどの状態にあってもボタンを押すことで前の操作画面に戻ります。

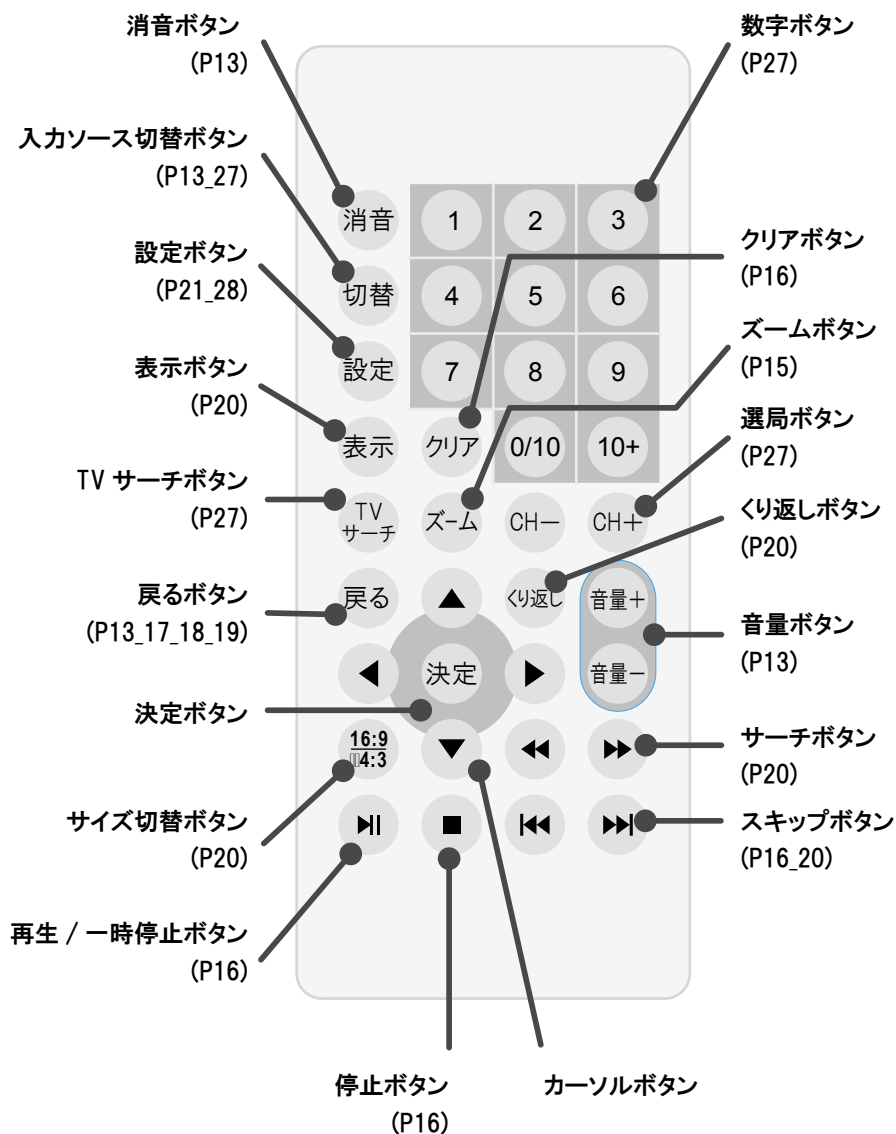
ボタンを2秒以上押し続けることで入力ソース(フォトフレーム⇄ワンセグTV)を切り替えることができます。



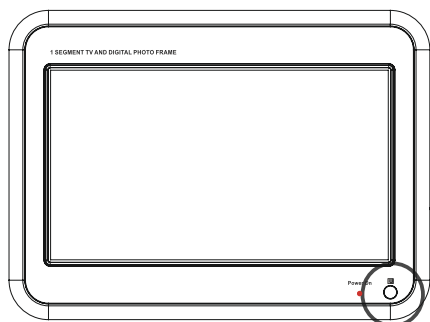
■ ラバーフレーム

本機には5色のラバーフレームが付属しております。それぞれ本体の外縁に沿って取り付けて正しくご使用ください。

各部のなまえ

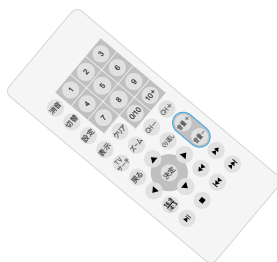


リモコン操作



センサー受光部▲

- リモコンで本機を操作する場合は赤外線受光部にリモコンを向けて操作してください。
- リモコンの操作可能範囲は 7m 以内です。



リモコンの使用についてのご注意

- 本書「電池に関するご注意」を必ずお読みください。
- 付属の電池は動作確認用です。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 赤外線センサー受光部に強い光が当たるとリモコンが正しく作動しません。
- リモコンの電池が消耗すると正しく作動しません。
- 本機のリモコンによって他機器が誤作動する場合は直ちにリモコンの使用を中止してください。
- リモコンにお茶や珈琲をごぼさないでください。
- リモコンの文字表記は改良等により変更になる場合があります。

■リモコン用電池について

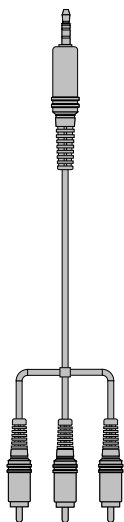
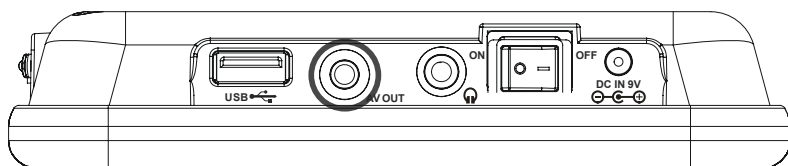
本機のカード型リモコンでは CR2025 型電池 (3V、直径 20mm、厚さ 2.5mm) を使用します。ご購入時はリモコンにセットされています。台紙を抜いてご使用ください。

CR2025 電池の交換方法

- ① リモコンを裏返します。
- ② 電池ホルダを手前に抜きます。
- ③ 電池の ⊕ 面を上にして電池を装着します。
- ④ 電池ホルダを元のように収めます。

テレビとの接続

- 本機で再生する画像をテレビに出力することができます。
- 接続には付属の 4 極ミニプラグ 音声 / 映像ケーブルをご使用ください。
- 4 極ミニプラグを本機の音声 / 映像出力端子 [AV OUT] に接続してください。
- ワンセグ放送の映像 / 音声は出力されません。ご注意ください。



イヤホン接続について

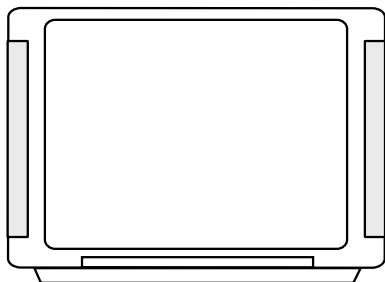
イヤホンを接続する場合は本機のイヤホン端子 ϕ に 3.5mm ミニプラグを接続してください。

端子の色に合わせて TV に接続します

黄色：映像入力端子に接続する

白色：音声入力端子（左）に接続する

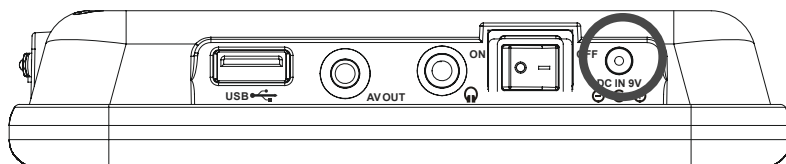
赤色：音声入力端子（右）に接続する



電源について

■室内の電源で使用する場合

- 1 付属の電源アダプタの出力プラグを本体の「DC IN 12V」電源入力端子に差し込む。
- 2 電源アダプタの電源プラグを壁面のコンセントに差し込む。

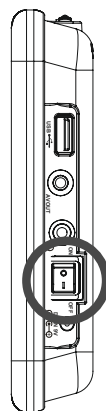
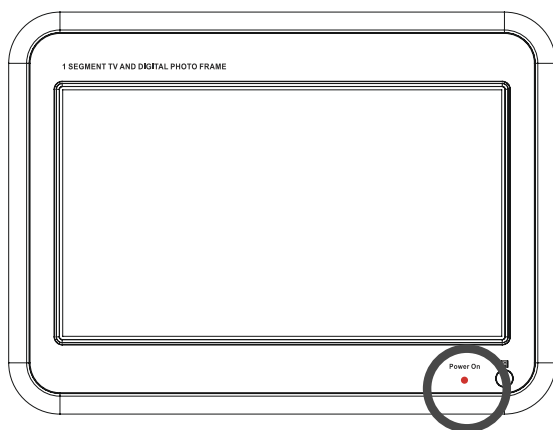


ご注意

電源アダプタを接続するとき、取り外すときは必ず本体の電源スイッチをOFFにしてください。
電源をONにした状態では故障の原因になります。

■電源の ON

本体側面の電源スイッチを「ON」にすると本体前面の電源表示【Power On】が点灯し、本機が使用可能になります。



基本的な操作

■初期画面について

電源をONにすると、約 8 秒後に初期画面が表示されます。

初期画面は次の 5 項目です。

項目の選択は、カーソルボタン【▲▼◀▶】を押し、
続けて【決定】ボタンを押します。



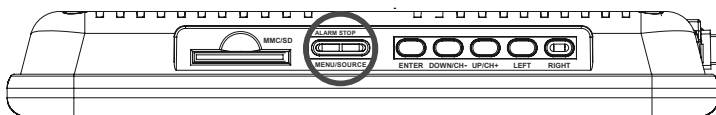
項目	内容	掲載頁
FAVORITE	本機に記憶させた画像 (3 枚まで) を表示します。	P17
CARD	SD カードのデータを読み込みます。	P14_16
USB	USB 機器のデータを読み込みます。	P15_16
SETUP	フォトフレーム機能の設定画面を表示します。	P21
CLOCK	時計とカレンダーを表示します。無操作状態で自動的に切り替わります。	P24

■【戻る】ボタンについて - 表示画面を戻す -

本機がどのような状態でもリモコンの【戻る】ボタンを押すと前の画面に戻すことができます。ボタンを数回押すことで初期画面を表示します。本体の【MENU/SOURCE】ボタンも同様の機能です。

■機能切替について - フォトフレーム⇄ワンセグ TV-

フォトフレームとワンセグ TV の機能を切り替える場合はリモコンの【切替】ボタンを押します。本体の【MENU/SOURCE】ボタンを 3 秒以上押し続けると同様の操作になります。



■ご注意

ボタンを押して画面が切り替わるまで 5 秒程度画面が黒くなりますが故障ではありません。

■音量調節

音量の調節にはリモコンの【音量】ボタンを押します。

音声を一時的に消すときはリモコンの【消音】ボタンを押します。

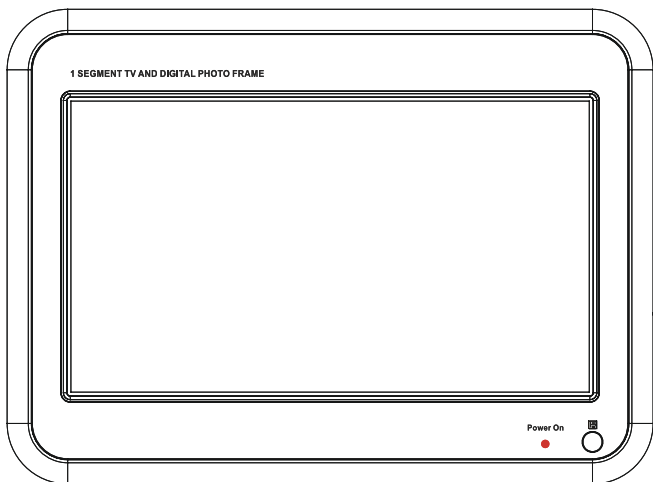
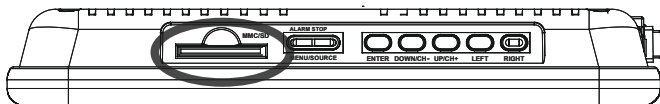
SD カードの挿入

■ SD カードを挿入する

端子面を手前（ラベル面をウラ）にして、SD カードをカードスロットに差し込みます。

ご注意

miniSD カードや microSD カードを使用する場合は変換アダプタ（市販品）を装着してください。



■ SD カードを取り出す

SD カードの上部を持ち、そのまま引き抜いてください。

ご注意

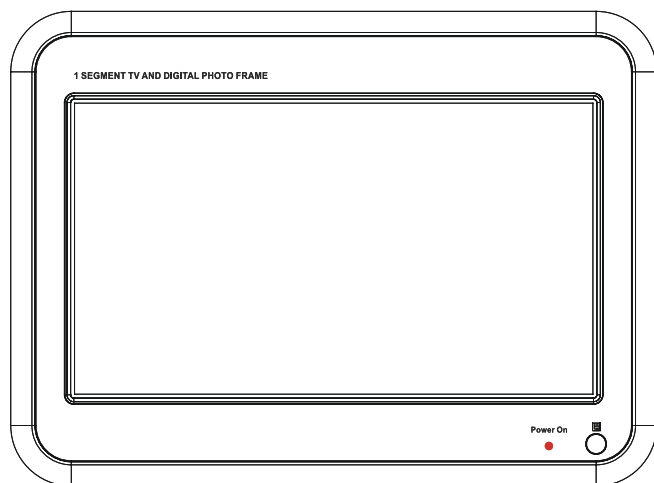
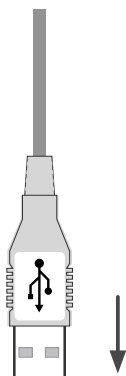
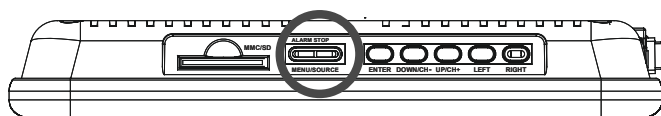
SD カードの再生中または読み込み中にカードを抜かないでください。

必ず停止中または電源が切れた状態で取り出してください。

USB 機器の接続

ご注意

- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続してファイルを再生することはできません。
- 容量の大きい USB メモリを接続した場合は読み込みに時間を要する場合があります。
- 本機はすべての USB 機器の再生に対応しているわけではありあません。
- 本機が対応している USB メモリは形態フラッシュメモリやデジタルオーディオ再生機などの USB マスストレージクラスに属する機器です。



画像データを再生する

- 本機は SD カードや USB 機器に記録された画像データを再生することができます。
- 再生できる画像は JPEG 形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているものです。
- Motion JPEG などのファイルは再生できません。

1 電源ボタンを押し、電源を ON にする。

⇒ 初期画面が表示されます。

2 SD カードを挿入する。(USB 機器を接続する)

3 カーソルボタン【◀▶】を押し、「CARD」または「USB」を選択する。

4 【決定】ボタンを押し

⇒ 選択項目 [VIDEO/MUSIC/PHOTO] が表示されます。

5 カーソルボタン【◀▶】を押し、「PHOTO」を選択する。

6 【決定】ボタンを押し。

⇒ スライドショーを開始します。



■スライドショーについて

スライドショー再生中は画像回転や一覧表示などの機能が使えます。

スライドショー終了後は自動的に一覧表示になります。

画像の再生間隔を変更する場合は「再生間隔」設定 (P23) を行ってください。

機能	使用ボタン	備考
上下反転	カーソル【▲】ボタン	ボタンを押すたびに上下が入れ替わります。
左右反転	カーソル【▼】ボタン	ボタンを押すたびに左右が入れ替わります。
左 90 度回転	カーソル【◀】ボタン	ボタンを押すたびに左に 90 度回転します。
右 90 度回転	カーソル【▶】ボタン	ボタンを押すたびに右に 90 度回転します。
ズーム	【ズーム】ボタン	ボタンを押すたびに倍率が変わります。
スキップ	【◀◀】【▶▶】ボタン	押した方向に画像をスキップします。
一覧に戻る	停止【■】ボタン	画面に 9 枚までの画像を表示します。
一時停止	【HI】ボタン	機能を解除する場合は再度ボタンを押します。

ご注意

「音楽同時再生」機能 (P23) が ON でメディア内に MP3 ファイルが保存されている場合はスライドショーと同時に音楽が再生されます。

■クリア機能

1 スライドショー再生中にリモコンの【クリア】ボタンを押します。

⇒ 表示が初期画面に戻ります。



画像データを本体に保存する

- SD カードや USB 機器の画像データを本機に 3 枚まで保存することができます。
- SD や USB を接続することなく、お気に入りの画像を表示することが可能です。
- 保存した画像は本機の「FAVORITE」フォルダに保存されます。

■画像の保存

[準備]

SD カードを挿入 (USB 機器を接続) して、画像を再生させます。

MEMO

画像の再生は P16 を参照してください。

- 1 取り込む画像を表示させた状態で【決定】ボタンを押す。

⇒ 自動的に画像を取り込みます。

⇒ 「DON'T POWER OFF ,SAVING LOGO...」表示が現れます。

- 2 画像を追加する場合は上記手順を繰り返す。

ご注意

3 枚以上取り込んだ場合は画像が上書きされます。

画像取り込み中は電源を切らないでください。



■画像の消去

本機を初期化 (P22) することで、全ての画像を消去します。

■画像の表示

画像を保存している場合は電源を ON にした時に、画面に自動的に保存画像を表示します。

ご注意

SD カードや USB 機器が接続されている場合は、初期画面 (P13) が表示されます。

保存画像の再生では画像回転やズームなどのスライドショー機能 (P16) はご使用になれません。

■初期画面から画像を表示させる場合

- 1 初期画面を表示させる。(P13 参照)

- 2 カーソルボタン【◀▶】を押し、「FAVORITE」を選択する。

- 3 【決定】ボタンを押す。

⇒ 保存した画像のスライドショーを開始します。

MEMO

本機がどの状態にあっても【戻る】ボタンを押すと、前の画面に戻りますので、【戻る】ボタンを数回押すことで初期画面を表示させることができます。

音楽データを再生する

●本機は SD カードや USB 機器に記録された音楽データを再生することができます。

●再生できる画像は MP3 形式または WMA 形式のファイルです。

1 電源ボタンを押し、電源を ON にする

⇒ 初期画面が表示されます。

2 SD カードを挿入する (USB 機器を接続する)

3 カーソルボタン【◀▶】を押し、「CARD」または「USB」を選択する。

4 【決定】ボタンを押し

⇒ 選択項目 [VIDEO/MUSIC/PHOTO] が表示されます。

5 カーソルボタン【◀▶】を押し、「MUSIC」を選択する。

6 【決定】ボタンを押し。

⇒ 自動的に音楽データ再生を開始します。

音楽モードを終了する

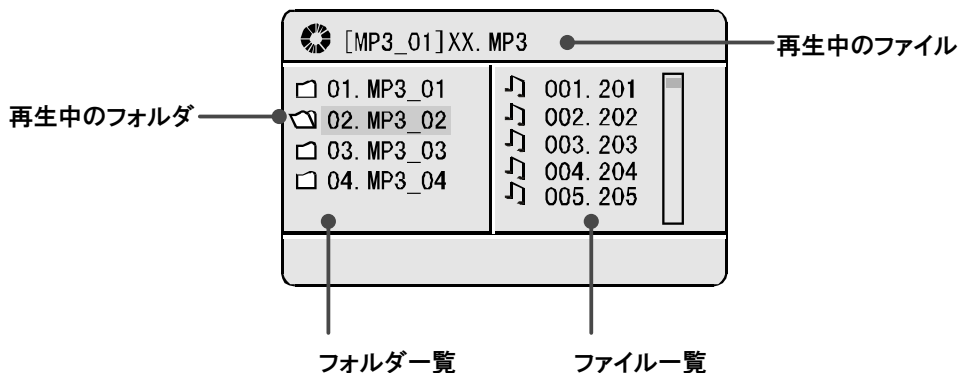
リモコンの【戻る】ボタンまたは本体の【MENU/SOURCE】ボタンを押すと前の画面に戻ります。

本機がどのような状態でも上記操作で前の画面に戻すことが可能です。

■フォルダやファイルを選択して再生する

音楽ファイル再生中は画面にファイル一覧が表示されます。

カーソルボタン【▲▼◀▶】を押し、任意のファイルを再生することができます。



1 カーソルボタン【▲▼】を押し、画面左側のフォルダー一覧からフォルダを選択する。

2 【決定】ボタンを押し。

⇒ 画面右側にフォルダ内のファイル一覧が表示されます。

3 カーソルボタン【▶】を押し、ファイル一覧に移動する。

4 カーソルボタン【▲▼】を押し、ファイルを選択する。

5 【決定】ボタンを押し。

⇒ 選択したファイルの再生を開始します。

動画データを再生する

●本機は SD カードや USB 機器に記録された動画データを再生することができます。

●再生できる動画は AVI 形式のコンテナに格納された MPEG1/2/4 ファイルです。

1 電源ボタンを押し、電源を ON にする

⇒ 初期画面が表示されます。

2 SD カードを挿入する (USB 機器を接続する)

3 カーソルボタン【◀▶】を押し、「CARD」または「USB」を選択する。

4 【決定】ボタンを押し

⇒ 選択項目 [VIDEO/MUSIC/PHOTO] が表示されます。

5 カーソルボタン【◀▶】を押し、「VIDEO」を選択する。

6 【決定】ボタンを押し。

⇒ 画面に動画ファイル一覧を表示します。

動画モードを終了する

リモコンの【戻る】ボタン

または本体の【MENU】

ボタンを押すと前の画面

に戻ります。

本機がどのような状態でも

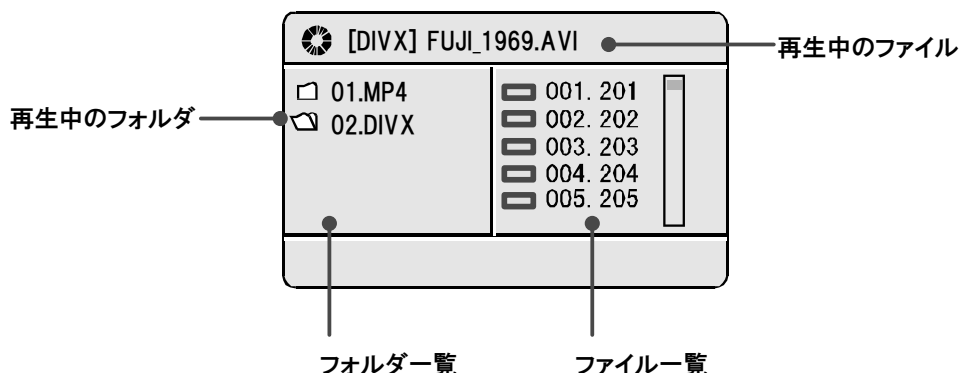
上記操作で前の画面に

戻すことが可能です。

■フォルダやファイルを選択して再生する

音楽ファイル再生中は画面にファイル一覧が表示されます。

カーソルボタン【▲▼ ◀▶】を押し、任意のファイルを再生することができます。



1 カーソルボタン【▲▼】を押し、画面左側のフォルダー一覧からフォルダを選択する。

2 【決定】ボタンを押し。

⇒ 画面右側にフォルダ内のファイル一覧が表示されます。

3 カーソルボタン【▶】を押し、ファイル一覧に移動する。

4 カーソルボタン【▲▼】を押し、ファイルを選択する。

5 【決定】ボタンを押し。

⇒ 選択したファイルの再生を開始します。

便利な機能

■繰り返し再生

ファイルの再生中にリモコンの【繰り返し】ボタンを押します。
ボタンを押すたびにリピート方法が切り替わります。

REP OFF	リピート再生機能 OFF
REP 1	1 ファイルリピート再生
REP DIR	フォルダをリピート再生
REP ALL	全ファイルリピート再生



■サーチ再生

1 再生中にリモコンのサーチボタン【<<<】または【>>>】を押す。

⇒ ボタンを押すたびに再生速度が変化します。

⇒ [2 倍→4 倍→8 倍→20 倍→通常再生]

2 再生を通常速度に戻すには再生ボタン【▶▶】を押す。

ご注意

画像再生ではサーチ再生は機能しません。



■スキップ再生

1 再生中にリモコンのスキップボタン【<<<】または【>>>】を押す。

⇒ 押した回数だけ押した方向にファイルをスキップします。

■ファイル情報表示機能

1 ファイル再生中にリモコンの【表示】ボタンを押します。

⇒ 画面上部にファイル情報を表示します。



■画像サイズ切替

1 動画または静止画ファイル再生中にリモコンの【16:9/4:3】ボタンを押す。

⇒ ボタンを押すたびに画面サイズが切り替わります。

ご注意

TV 視聴モードではご利用になれません。



機能設定

「機能設定」には画像の再生間隔や映像設定など、本機をより活用していただくための各種設定項目があります。ご使用環境に応じて正しく設定してください。

各設定項目についてはそれぞれのページをご覧ください。

【設定】(SETUP) ボタンを押すとディスプレイに初期設定画面が表示されます。

■機能設定の方法

1 【設定】(SETUP) ボタンを押す。

⇒ システム設定画面が表示されます。

2 カーソルボタン【▲▼◀▶】を押す。

⇒ ハイライト表示が各項目を移動します。

3 項目の決定には再生ボタン【▶|I】を押す。

4 設定を終了するには【設定】(SETUP) ボタンを押す。



■機能設定項目は下記のように分かれてます。

項目	内容	掲載頁
システム設定	テレビシステム [TV SYSTEM]	P22
	画面表示言語 [OSD LANGUAGE]	
	初期化 [DEFAULT]	
	バージョン情報 [S/W VERSION]	
写真設定	写真切替方法 [EFFECT]	P23
	再生間隔 [FREQUENCY]	
	音楽同時再生 [MUSIC]	
	画像情報表示 [JPEG INFO]	
	再生方法 [PLAY MODE]	
映像設定	明るさ [BRIGHTNESS]	P22
	コントラスト [CONTRAST]	
	色調 [HUE]	
	彩度 [SATURATION]	
	シャープネス [SHARPNESS]	
日時設定	日付設定 [DATE SETUP]	P24
	時刻表示選択 [TIME MODE]	
	時刻設定 [TIME SETUP]	
	アラーム時刻設定 [ALARM SETUP]	P25
	自動電源入時間 [POWER ON]	

機能設定 [システム設定]

■ TV 方式

映像を外部に出力する際の映像方式を設定します。日本は NTSC 方式です。

【NTSC】NTSC 方式のテレビジョンと接続する場合に選択します。

【PAL】PAL 方式のテレビジョンと接続する場合に選択します。

■画面表示言語

画面に表示する言語を設定します。

【日本語】画面表示言語を日本語に設定します。

【ENGLISH】画面表示言語を英語に設定します。

■初期化

本機の全ての設定を初期値（工場出荷時）の設定に戻します。

1 カーソルボタン【▲▼◀▶】を押して、「初期化」を選択する。

2 カーソルボタン【▶】ボタンを押して「レストア」を選択する。

3 決定ボタン【決定】(ENTER)を押す。

⇒ 初期化が実行され、設定情報が全てクリアされます。

■バージョン情報

本機のバージョン情報を表示します。

機能設定 [映像設定]

■明るさ

明るさ (BRIGHTNESS) を調整します。

0 ～ +12 の範囲で調整できます。

■コントラスト

コントラスト (CONTRAST) を調整します。

0 ～ +12 の範囲で調整できます。

■色調

色調 (HUE) を調整します。

-6 ～ +6 の範囲で調整できます。

■彩度

彩度 (SATURATION) を調整します。

0 ～ +12 の範囲で調整できます。

■シャープネス

シャープネス (SHARPNESS) を調整します。

0 ～ +8 の範囲で調整できます。

機能設定 [写真設定]

■写真切替方法

スライドショー再生における画像の切替方法を設定します。

選択できるタイプは下記の通りです。機能を 사용하지 ない場合は【切】を選択してください。

【切】(OFF) 切替効果を使用しません	【中心→上下】(EXTEND FROM H)
【上】(WIPE TOP) 上から消す	【中心→左右】(EXTEND FROM V)
【下】(WIPE BOTTOM) 下から消す	【上下→中心】(COMPRESS TO H)
【左】(WIPE LEFT) 左から消す	【左右→中心】(COMPRESS TO V)
【右】(WIPE RIGHT) 右から消す	【上→四分割】(WINDOW H)
【左上】(LEFT TOP) 左上から消す	【左→四分割】(WINDOW V)
【右上】(RIGHT TOP) 右上から消す	【四隅→中心】(WIPE TO CENTER)
【左下】(LEFT BOTTOM) 左下から消す	【ランダム】(RANDOM) 不規則に切替
【右下】(RIGHT BOTTOM) 右下から消す	

■再生間隔

スライドショー再生時に画像を切り替える時間を設定します。

6 種類の間隔で設定可能です。

【3 秒】	【01 分】
【10 秒】	【30 分】
【30 秒】	【60 分】

■音楽同時再生

再生メディア (SD カード /USB 機器) 内に MP3 ファイル形式の音楽データがあれば、画像再生中に音楽を同時に再生します。WMA ファイル形式の音楽データは再生しません。

【入】機能を ON にします。スライドショー再生中に MP3 音楽を同時再生します。

【切】機能を OFF にします。

■画像情報表示

画像データ (ファイル名、サイズ、解像度、撮影日など) を画面上に表示します。

表示されるデータはファイルに記録されているデータのみです

【入】機能を ON にします。画面にデータを表示します。

【切】機能を OFF にします。

■再生方法

スライドショー再生時の再生方法を設定します。

【通常再生】画像を順番に再生します。

【ランダム再生】画像をランダムに再生します。

機能設定 [日時設定]

■日付設定

現在の日付を設定します。

表示年は西暦で表示されます。

1 カーソルボタンを押し、設定画面から「日時設定」⇒「日付設定」を選択する。

2 決定ボタン【決定】を押す。

⇒ 設定項目が選択されます。「年」表示が選択されています。

3 カーソルボタン【▶】を押し、「年」、「月」、「日」に移動する。

4 カーソルボタン【▲▼】を押して、数字を設定する。

⇒ 【▲】ボタンを押すと数字が進み、【▼】ボタンを押すと戻ります。

5 決定ボタン【決定】(ENTER)を押す。

⇒ 日時設定項目に戻ります。

■時刻表示選択

時間表示の 12 時間または 24 時間を切り替えます。

【12 時間】12 時間制で表示します。「AM」または「PM」表示が現れます。

【24 時間】24 時間制で表示します。

■時刻設定

現在の時刻を設定します。

時刻表示選択で【24 時間】を選んだ場合は「AM/PM」は設定しません。

1 カーソルボタンを押し、設定画面から「日時設定」⇒「時刻設定」を選択する。

2 決定ボタン【決定】を押す。

⇒ 設定項目が選択されます。

3 カーソルボタン【▶】を押し、「AM/PM」、「時」、「分」に移動する。

4 カーソルボタン【▲▼】を押して、数字を設定する。

⇒ 【▲】ボタンを押すと数字が進み、【▼】ボタンを押すと戻ります。

5 決定ボタン【決定】(ENTER)を押す。

⇒ 時刻設定項目に戻ります。

⇒ 【決定】を押した時点で計時を開始します。

機能設定 [日時設定]

■アラーム時刻設定

指定した時刻になるとアラームを鳴らす機能です。

正しい時刻にアラームを鳴らすためにあらかじめ「時刻設定」を正しく設定してください。

時刻表示選択で【24 時間】を選んだ場合は「AM/PM」は設定しません。

1 カーソルボタンを押し、設定画面から「日時設定」⇒「アラーム時刻設定」を選択する。

2 決定ボタン【決定】を押す。

⇒ アラーム時刻表示（全体）がハイライト表示されます。

⇒ アラーム機能を使用しない場合は【切】を選択 & 決定してください。

3 決定ボタン【決定】を押す。

⇒ 「時」表示がハイライト表示されます。

4 カーソルボタン【▶】を押し、「AM/PM」、「時」、「分」に移動する。

5 カーソルボタン【▲▼】を押して、数字を設定する。

⇒ 【▲】ボタンを押すと数字が進み、【▼】ボタンを押すと戻ります。

6 決定ボタン【決定】(ENTER)を押す。

⇒ 時刻設定項目に戻ります。

7 音量ボタン【VOL +】または【VOL -】を押し、音量を調整する。

アラームをとめるには

本体の【ALARM STOP】ボタンを押すとアラーム音が止まります。

■自動電源入時間

本機がスタンバイ状態（※1）の場合において、指定時刻に電源がONになり、自動的にスライドショー再生（※2）を行います。

アラーム時刻設定と同じ手順 1 ～ 6 と同様の設定をします。

ご注意

※1）主電源をOFFにした状態では機能しません。スタンバイ状態は自動電源OFF機能においてのみ作動します。

機能を作動させる場合は、あらかじめ「自動電源切時間」を設定してください。

※2）SDカードやUSB機器が接続されている場合は初期画面を表示します。

■自動電源切時間

設定時刻に自動的に電源をスタンバイ状態にします。

アラーム時刻設定と同じ手順 1 ～ 6 と同様の設定をします。

MEMO

「自動電源入時間」と「自動電源切時間」を組み合わせることで、毎日同じ時刻に電源のONとOFFを行うことが可能です。

機能を使用しない場合はそれぞれ「機能切」を選択 & 決定してください。

ワンセグ放送について

■ワンセグ放送の視聴

本機は地上デジタルワンセグチューナーを内蔵しています。外出先でも、地上デジタルテレビ放送と同じ内容の番組を見ることができます。

■字幕サービス

ワンセグ放送では、番組によって字幕情報が含まれているものがあります。本機では、字幕を表示しながら番組を見ることができます。

■電子番組表 (EPG) の表示

EPGとは「Electronic Program Guide」の略で電子番組表のことです。本機の画面上に最新の番組表を表示します。本機では現在受信している番組とそれ以降の番組情報を表示することが可能です。

■地上デジタル放送の受信地域について

地上デジタル放送の受信地域と開局予定については、下記の URL でご確認ください。
社団法人地上デジタル放送推進協会 URL: <http://www.dpa.or.jp/>

制限事項

- 本機のチューナーは日本国内のワンセグ放送専用です。ワンセグ以外の放送 (BS、110 度 CS デジタル放送、地上アナログ放送、衛星デジタル放送など) を視聴することはできません。
- 本機はワンセグ放送が開始されている地域で、電波の届く範囲で視聴できます。
- ワンセグ放送は移動端末向けの低解像度映像のため、大きな画面では画像が粗くなります。
- 本機はデータ放送、番組録画、視聴予約には対応していません。
- 受信できる放送局の電子番組表 (EPG) を同時に表示することはできません。
- ワンセグ放送は視聴対応地域のみ視聴できます。
- 視聴可能地域においても環境等により受信状態が悪くなったり、受信できない場合があります。

ご確認事項

- 地上デジタル放送h、地上アナログ放送に比べて、数秒程度音声や映像が遅れます。
- 時報なども同様に遅れますのでくれぐれもご注意ください。

初回起動時の設定と操作

●出荷時の状態ではチューナーは設定されていません。

●放送局のスキャンや各種設定を行ってください。

■受信準備

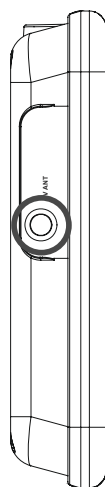
1 付属のアンテナを本体のアンテナ接続端子【TV ANT】につなぎます。

2 電源スイッチを【ON】にします。

ご注意

アンテナは電波を受信しやすい位置に設置してください。

受信が困難な場合は位置を変えるなどして対応してください。



1 ワンセグチューナーを起動する

●リモコンの【切替】ボタンを押すとワンセグ画面に切り替わります。

●機能の切り替え（ワンセグ TV ⇄ フォトフレーム）は本体の【MENU/SOURCE】ボタンを 3 秒以上押し続けることでできます。

2 放送局をスキャンする

●リモコンの【TV サーチ】ボタンを押すと、受信可能な放送を自動的に受信してチャンネルリスト (P29) に登録します。

3 放送局を選局する

●リモコンの選局ボタン【CH -】または【CH +】を押すとチャンネルリストに登録された放送局を順番に移動します。

●カーソルボタン【▲▼】で選択することもできます。

MEMO

カーソルボタン【◀▶】を押すと音量の調節になります。

■テンキーで選局する

テンキーで選局する場合はチャンネルリストに登録されている放送局の番号【1～9】を押し、続けて【決定】ボタンを押します。

ご注意

【決定】ボタンを押してから放送局が切り替わるまで 5 秒ほどかかる場合がありますが、不具合ではありません。



TV 設定 [画質 / ワンセグ TV 設定]

- テレビ視聴中に【設定】ボタンを押すとディスプレイに画質設定画面が表示されます。
- 【設定】ボタンを1回押すと、「画質設定画面」が表示されます。
- 続けて【設定】ボタンを押すと、「ワンセグ TV 設定画面」が表示されます。

■ TV 画質設定

テレビ視聴中に【設定】ボタンを1回押すとディスプレイに「画質設定画面」が表示されます。

画面の明るさなどを必要に応じて調整してください。

各項目の設定範囲はそれぞれ【0】～【32】です。

設定項目	設定内容
BRIGHTNESS(明るさ)	テレビ画面の明るさ
CONTRAST(コントラスト)	テレビ画面のコントラスト
COLOR(色度)	テレビ画面の色度
TINT(色調)	テレビ画面の色調



設定ボタンを1回押す ▶

■ワンセグ TV 設定

テレビ視聴中に【設定】ボタンを続けて2回押すとディスプレイに「ワンセグ TV 設定画面」が表示されます。

設定項目	設定内容	掲載頁
スキャン (SCAN)	受信可能な放送局をスキャンします	P29
チャンネル	登録済の放送局を一覧表示します	
番組表	放送中の番組表情報 (EPG) を表示します	
エリア	受信地域の設定画面を表示します	P30
設定	ワイド	P31
	字幕	
	音声	
	言語	



設定ボタンを続けて2回押す ▶

TV 設定 [スキャン / チャンネル / 番組表]

■スキャン

受信可能な放送局を検索してチャンネルリストに追加します。

1 ワンセグ TV 受信モード状態で【設定】(SETUP) ボタンを 2 回押す。

⇒ ワンセグ TV 設定画面が表示されます。初期状態では「スキャン」が選択されています。

2 カーソルボタン【◀▶】で「スキャン」を選択する。

3 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ チャンネルスキャンを開始します。

⇒ 自動的にスキャンを終了し、チャンネル検索を完了します。

■チャンネル

チャンネルリストを表示します。

リストの中から放送局を選択する場合に使用します。

1 ワンセグ TV 受信モード状態で【設定】(SETUP) ボタンを 2 回押す。

⇒ ワンセグ TV 設定画面が表示されます。

2 カーソルボタン【◀▶】で「チャンネル」を選択する。

3 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ チャンネルリストを表示します。

4 カーソルボタン【▲▼】でチャンネルリストから放送局を選択する。

5 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ 選択した放送局が自動的に表示されます。

■番組表

番組表情報 (EPG) を画面上に表示します。

現在視聴している放送局の番組表情報を、2 ～ 8 番組先まで取得して表示します。

※表示される番組表は、放送内容によって異なります。

1 ワンセグ TV 受信モード状態で【設定】(SETUP) ボタンを 2 回押す。

⇒ ワンセグ TV 設定画面が表示されます。

2 カーソルボタン【◀▶】で「番組表」を選択する。

3 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ EPG (番組表情報) を表示します。

4 カーソルボタン【▲▼】で番組表から任意の番組を選択する。

5 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ 選択した番組情報が画面上に表示されます。

⇒ 画面をスクロールするにはカーソルボタン【◀▶】を押します。

TV 設定 [エリア]

■エリア

受信地域を設定します。地域を設定することで正確なチャンネルリストを作ることが可能です。

1 ワンセグ TV 受信モード状態で【設定】(SETUP) ボタンを 2 回押す。

⇒ ワンセグ TV 設定画面が表示されます。

2 カーソルボタン【◀▶】で「エリア」を選択する。

3 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ 「地域設定画面」を表示します。

4 カーソルボタン【▲▼】で地域設定画面から、お住まいの地域（広域）を選択する。

5 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ 地域設定画面（都道府県）に移動します

6 カーソルボタン【▲▼】で地域設定画面から、お住まいの都道府県を選択する。

7 【決定】(ENTER) ボタンを押す。

⇒ チャンネルスキャンを開始します。

⇒ 自動的にスキャンを終了し、チャンネル検索を完了します。

全域チャンネル	
北海道	札幌
	函館
	旭川
	帯広
	釧路
	北見
	室蘭
	青森
東北	岩手
	宮城
	秋田
	山形
	福島
	東京
関東	神奈川
	茨城
	栃木
	群馬
	埼玉
	千葉
	山梨

信越・北陸	新潟
	長野
	富山
	福井
	石川
	愛知
東海	岐阜
	三重
	静岡
	大阪
近畿	京都
	兵庫
	奈良
	和歌山
	滋賀
	広島
中国	山口
	鳥取
	島根
	岡山

四国	愛媛
	徳島
	香川
	高知
九州・沖縄	福岡
	佐賀
	長崎
	熊本
	大分
	宮崎
	鹿児島
	沖縄

設定地域について

設定地域は表の通りに分類されています。地域の境などにお住まいの方は「全域チャンネル」を設定すると、正しく受信できる場合があります。

TV 設定 [ワイド / 字幕 / 音声 / 言語]

■設定（セッティング）

設定項目を選択して【決定】（ENTER）ボタンを押すとサブメニューを表示します。

サブメニューは「ワイド」「字幕」「音声」「言語」の4項目です。

カーソルボタン【◀▶】を押して項目を選択し、【▲▼】ボタンで内容を決定します。

■ワイド

受信される縦横比率（アスペクト比）により、画面の一部に黒い部分が映ります。

放送の表示比率には「16:9」と「4:3」があります。

【フル】全画面で表示します。「4:3」の場合は左右に黒い部分が映ります。

【ワイド】画面をワイドで表示します。

■字幕

ワンセグ放送には字幕データのある番組があります。

字幕番組を受信したときに画面に字幕を表示するように設定できます。

番組に字幕情報がない場合は機能しません。

【字幕あり】画面に字幕を表示します。

【字幕なし】字幕機能を使用しません。

■音声

二重放送（2カ国語放送など）の音声を切り替えます。

副音声がない場合は主音声のみの出力になります。

番組によっては切り替えできません。音声は放送されている番組によって異なります。

【音声 主】主音声のみ（L）

【音声 副】副音声のみ（R）

【音声 主+副】主音声（L）と副音声（R）が同時に聞こえます。

■言語

画面に表示する言語（操作用）を選択します。

【日本語】画面表示言語を日本語で表示します。

【英語】画面表示言語を英語で表示します。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、お問合わせの前にまずこのこのページで点検してみてください。
それでも動作しない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

症状	確認事項と対策	掲載
電源が ON にならない	プラグがコンセントからはずれていませんか？	P12
本体が熱くなる	故障ではありません。	……
画面が切り替わらない	リモコンの【戻る】ボタンまたは本体の【MENU/SOURCE】ボタンを押してください。	P08 P13
外部接続モニターに映像が映らない	AV コードは正しく接続されていますか？ 接続やテレビ側の入力切替を確認してください。 ワンセグTVの映像 / 音声は出力されません。	P11
ワンセグ TV に切り替わらない	【切替】ボタンを押して、ワンセグ TV モードに切り替わるまで数秒要します。その間は画面が黒いまです。	P13
画面サイズがおかしい	ワンセグ TV の場合は「ワイド設定」を確認してください。	P31
音が出ない	音量を確認してください。	P13
動画の再生ができない	AVI 型式のコンテナに格納されたファイルのみです。WMV 型式などは AVI 型式に変換して再生してください。	P07
動画ファイルの音声が出力されない	AVI 型式のファイルであっても音声形式が対応していない場合は音声が出力されません	P07
MP3/WMA ファイルが再生できない	DRM コピープロテクト（著作権保護）がかかったファイルは再生できません。	……
	サンプリング周波数が 32kHz、44.1kHz、48kHz 以外で記録された MP3 ファイルは再生できません。	……
	ISO9660 に準拠していないファイルは再生できません。	……
画像ファイルが再生できない	対応ファイル以外は再生できません。 拡張子が「.jpeg」の場合は「.jpg」に変更してください。	P07
	ファイルサイズが大きいと読み込みに時間がかかります。	P15
静止画再生中に音楽が再生される	音楽同時再生機能が ON になっています。機能を OFF にしてください。	P16 P23
音楽同時再生機能が作動しない	再生できるファイルは MP3 のみです	P23
ワンセグテレビが映らない（受信できない）	ワンセグ放送の受信地域であることを確認ください	P26
	アンテナを接続して電波受信できる位置に設置してください。	P27

動作がおかしい時は

動作に異常が生じたり、画面の表示がおかしいときは、本体の電源スイッチを OFF にしてください。そして再度電源を ON にしてください。

それでも動作が正常にならない場合は、一度電源を OFF にしてから、AC アダプタを抜き、60 秒後に再度接続してから操作してください。

静電気や落雷など外部からの電気により、本機が誤作動する場合があります。

また、設定に異常があるときは、初期化作業 (P22) を行ってください。

ファームウェアの更新

最新のファームウェアを入手することで本機を最新の状態にアップグレードすることができます。

操作は下記の手順で行ってください。

ご注意

ファームウェアの更新中は絶対に本機を操作しないでください。電源ケーブルやメディアを絶対にはずさないでください。

- 1 最新バージョンのファームウェアを USB 機器に保存します。
- 2 本機にメディアを接続します。
- 3 メディアを選択して【決定】ボタンを押します。
⇒ 本機が利用可能なファームウェアを検知します。
- 4 ○ (Yes) / × (No) を選択するメッセージが表示されます。
- 5 カーソルボタン【◀▶】で「○ (Yes)」を選択し、【決定】ボタンを押します。
⇒ 自動的にアップグレードを開始します。
⇒ 本機が自動的に再起動を完了し、アップグレードを完了します。



ファームウェアのダウンロードとインストールは、お客様の責任において実施してください。ファームウェアの更新に失敗した場合は修理が必要になる場合があります。その場合は保証期間内でも有償修理になりますので、あらかじめご了承ください。

★この取扱説明書に描かれているイラストや画面表示などは説明を分かりやすくするために省略している箇所がありますので実際とは異なります。★仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合がございます。

おもな仕様

電源部		
AC アダプタ	入力	AC100V-240V 50/60Hz、120mA
	出力	12V、1500mA
消費電力		7W
一般		
動作温度		+5℃～ 35℃
動作湿度		5～90%（結露なし）
液晶部		
パネル		7インチ偏光板(16:9)
解像度		480 × 234 ピクセル
輝度		200cd/ m ²
応答速度		30ms
コントラスト比（標準）		200:1
端子部		
AV 出力		ミニピン端子（1）
イヤホン出力		ステレオミニ端子（1）
インターフェース		USB2.0 端子（1）
音声出力		
実用最大出力		1.0W+1.0W
イヤホン		10mW+10mW

対応フォーマット	
音声	MP3
	WMA
動画（AVI コンテナ）	MPEG1
	MPEG2
	MPEG4
	Divx4.0/5.0
画像	JPEG
	BMP
	GIF
サイズ	
本体（W × H × D）	185 × 140 × 25mm
本体質量（約）	390g
リモコン（W × H × D）	52 × 126 × 7mm
リモコン質量（約）	33g（電池含む）

付属品
リモコン（1）_AC 電源アダプタ（1） ワンセグ TV アンテナ（1）_AV ケーブル（1） ラバーフレーム 5 色（各 1） スタンド（1）_説明書 / 保証書（1）

取扱上のご注意

筐体のお手入れについて

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、石鹼水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

ご注意

ベンジンや殺虫剤をかけると変質や変色の原因になりますので使用しないでください。



免責事項

お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合等を含め、本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

本機は一般家庭用機器として製造された商品です。一般家庭用以外（飲食店等での長時間再生、車両や船舶への搭載使用）でご使用し故障が発生した場合は保証期間内でも有償修理を承ります。

保証とアフターサービス

保証書はこの取扱説明書に付属していますので、必ず〔販売店〕や〔ご購入日〕などの記載を確かめ、保証内容などをよくお読みください。保証期間はご購入日より1年間です。

修理を依頼されるときは

まず本書にしたがってもう一度操作していただき、直らないときに次の処置をしてください。
症状はできるだけ詳しくお知らせください。

保証期間中

- ・保証書の規定に従い、ご購入の販売店が弊社が修理させていただきます。
- ・製品に保証書を添えてご送付ください。

保証期間が過ぎているとき

- ・ご購入の販売店にご相談ください。
- ・修理によって使用できる製品につきましてはご希望により有料で修理させていただきます。

ステレオ音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
隣近所への配慮を十分にいたしましょう。
ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。
特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。
夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。
窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのもひとつの方法です。
お互いに気を配り、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです



愛情点検

長年ご使用の AV 機器の点検を！



こんな症状はございませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードやプラグにヒビが入っている。
- 電気が入ったり切れたりする。
- 異常な音や臭い、発熱がある。
- その他の異常や故障、不具合がある。

すぐに使用を中止し、
電源プラグをコンセントから抜いてください。
必ず電器店に点検をご依頼ください。費用等も併せてご相談ください。

製品保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中、故障が発生した場合には本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。 This warranty valid only in Japan.

保証規定

1) 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。

2) 無償修理をご依頼になる場合には、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご相談ください。

3) 製品保証書は再発行いたしません。

4) 本書は日本国内においてのみ有効です。

5) 保証期間内でも次の場合は有料にさせていただきます。

i) 製品保証書のご提示がない場合。

ii) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。

iii) 製品保証書にお客さまのお名前、お買い上げ店名印、お買い上げ日の記載がない場合。

iv) 製品保証書の字句を書き換えられた場合。

v) お買い上げ後の輸送、移動時の落下などによる故障および損傷。

vi) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、異常電圧などによる損傷および故障。

vii) 車両や船舶等に搭載された場合に生ずる損傷および故障。

viii) 業務用など一般家庭以外の用途で使用された場合に生じた損傷および故障。

機 種 名	
保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間
ご購入日	
お 客 様	
販 売 店	